

2021年8月20日

学生の皆さま
保護者・ご家族の皆さま

関西保育福祉専門学校
校長 本田あけみ

「新型コロナウイルス緊急事態宣言」発出に伴う対応について

平素は本校の専門職業人養成教育にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

本校では、現在夏季実習期間中となっておりますが、今年は天候不順とコロナ禍の両方が災いし、例年の夏とは違った毎日を過ごしておられることと存じます。

さて、8月20日（金）から9月12日（日）まで兵庫県を含め7府県に「緊急事態宣言」が発出され、大阪府などと合わせて13都府県が対象となっております。全国的に感染が拡大しており、「新規感染者数が2万5千人を超え、最多になった」「自宅療養者数が7万人を超えた」など連日報道される状況となっております。変異株による若い世代の感染者数が増加し、友人等との飲食、家庭内やアルバイト先での感染の割合が増えているとのこと。

こうした状況から、緊急事態宣言期間中の実習について、実習先から中止・延期の連絡が多数寄せられており、学校として実習期間の再調整などを余儀なくされています。緊急事態宣言がこれ以上延長されるような状況が続けば、夏季の実習だけでなく、後期の授業にも影響が及ぶこととなります。皆さまには、引き続き、下記のとおり感染予防をさらに徹底し新型コロナウイルス感染症の収束に向けて、一人ひとりが責任ある行動を行うようお願いいたします。

なお、現段階での感染予防策として有効であるといわれるワクチン接種が進められています。8月19日のさくら連絡網でお知らせしましたが、関西国際大学での職域接種2次募集への予約が始まっています。人数に限りがありますので、希望される方は早めの予約をお願いします。今後実習先でPCR検査の実施やワクチン接種完了を求められる可能性がありますので、できるだけ多くの皆さんにお勧めいたします。

日常生活での感染予防の徹底

- 不要不急の外出・移動を自粛する。特に混雑した場所等への外出を控える。
- 感染防止対策を講じていない施設を利用しない。
- 近距離で飛沫が飛ぶ接触を避ける。
- マスクをしない状況での友人等との飲食、会食をしない。黙食を行う。
- マスク着用、検温、手指消毒を確実に行う。
- 実習開始前の2週間は、アルバイトをしないなど感染予防を徹底する。

発熱や倦怠感など普段と異なる体調の変化があれば、学校に連絡し、受診をしてください。感染者、濃厚接触者となった場合、早期に学校に連絡をお願いします。